



大雨で、車が水に浸かったら 地下にいたら

水深で変わる、逃げ方の順番 | 30分講座

先に結論

①



**深さの分からない
道に入らない**

②



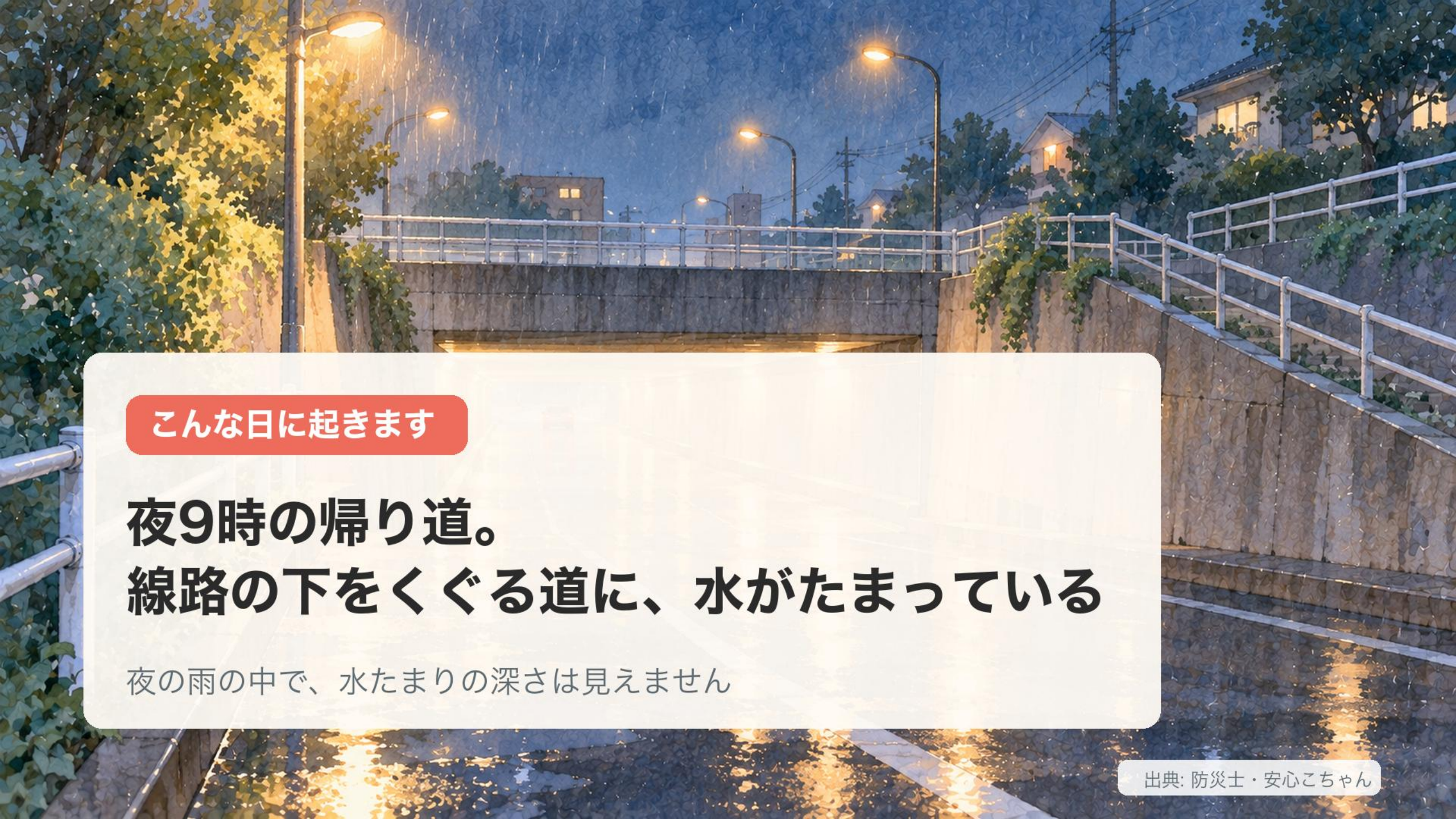
**車は捨てて、
人だけ出る**

③



**地下は、合図が
来たら上がる**

①入る前しか引き返せない／②水圧でドアが開かなくなる／③地下では雨が見えない

A rainy night scene featuring a stone bridge with a metal railing. Streetlights illuminate the wet pavement, and rain is visible falling. In the background, there are houses with lit windows and trees. The scene is captured in a cinematic style with a soft focus.

こんな日に起きます

夜9時の帰り道。 線路の下をくぐる道に、水がたまっている

夜の雨の中で、水たまりの深さは見えません



① 水に入る前

①

深さが分からない 道に、入らない

浮いているごみ、先に止まっている車。
白線やガードレールが見えないなら、
深さは分かりません



**水深60cm・時速10kmで31m。
時速30kmなら10mで
止まりました**

（水深60cmは、大人の太もものあたり）
巻き上げた水が、
エンジンの空気の入口に入ります

① 「うちはSUVだから」は通れません



② 止まった瞬間の3つ

- ①ベルトを外す
- ②窓を開ける
- ③降りる

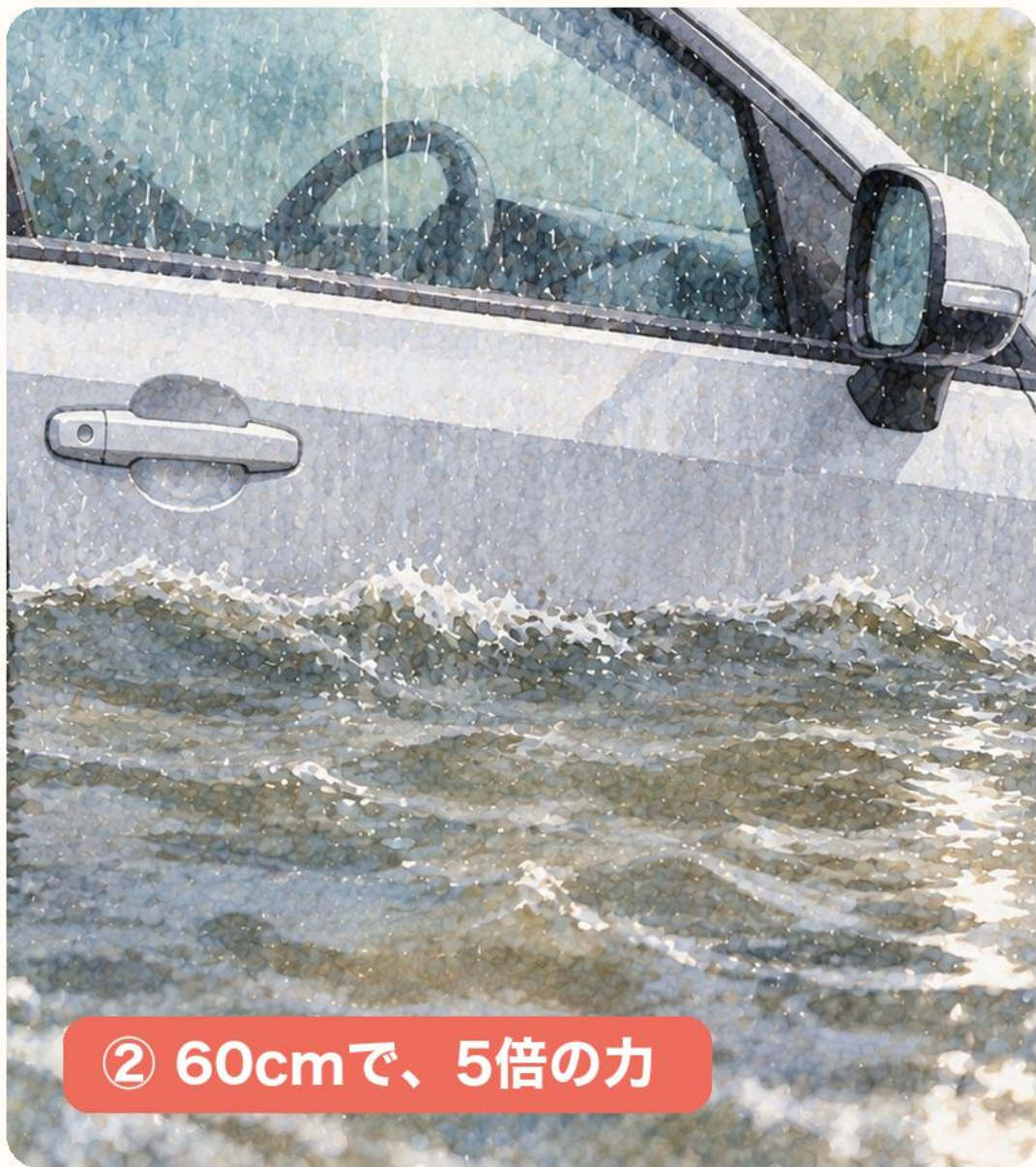
かけ直そうとしない。
順番を変えない



パワーウィンドウは、 水深1mで止まります

(1mは大人の腰より上。90cmは腰のあたり)
水深90cmまでは動きました。
上がってから開けようとしても、
反応しません

② 窓が先、ドアは後



**水深30cm=すぐ開く /
60cm=外から開けるのに
通常の5倍近い力**

(30cmはすねの真ん中、60cmは太もも)
スライドドアは、外から
男性の力でも開きませんでした

② 60cmで、5倍の力

水害で亡くなった人は、どこにいたか

2019年 台風19号 | 屋外で亡くなった50人のうち

車で移動中



27名 (54%) うち85%が水害

徒歩など



23名 (46%)

「今のうちに車で」が、いちばん危ない



階段を流れ落ちる水が **30cm**になると、 もう上れません

国の基準で「足をとられ歩行が
困難となる」水深＝30cm

(30cmは、大人のすねの真ん中くらい)

③ 地下では、雨が見えない



合図は、スマホの速報・ キキクル・館内放送

紫を待たずに、黄色で上がる。
気象庁が「地下にいる人は地上へ」と
書いている色です



エレベーターは 使わない

停電していなくても、水につかると止まります。
逃げる先は「地上」でなく、
つながっているビルの上の階でいい

落とし穴



**様子を見に
下りる**



**車を取りに
戻る**



**雨がやんだから
安心する**

どれも、記録に残っている亡くなり方です



出ない・上へ・ 知らせる

ひざ（50cm）の高さで、
ほとんどの人が避難困難

水深で、できることが減ります

30

ドアは開く
(すねの真ん中)

50

避難困難
(ひざの高さ)

60

ドアに5倍の力・
エンジンが止まる
(太ももあたり)

90

窓が動く
限界に近い
(腰のあたり)

100

パワーウィンドウが
止まる
(腰より上)

出典: JAF ユーザーテスト (2010年4月8日・2014年6月3日) / 国土交通省「川の防災情報」。2026年9月16日確認

左から右へ、選べる手が減ります (単位はcm)

出典: 防災士・安心こちゃん



今日できること

運転席の窓の刻印を見る

「XI」か「L」があれば、その窓はハンマーでも割れません。
刻印がない車種もあります

出典・この資料について

この資料の数字と記述の出典

- ・内閣府「令和元年台風第19号等を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方」p.10
 - ・JAF「冠水路走行テスト」「水没テスト」「水深何cmまでドアは開くのか？」
 - ・JAF「自動車が水没したときの対処と脱出方法」／長野県警察「自動車が水没した場合」
 - ・国土交通省「地下空間における浸水対策ガイドライン 同解説＜本編＞＜技術資料＞」
 - ・国交省「道路の冠水対策」「川の防災情報」／気象庁「浸水キキクル」／日産 No.3218
- すべて2026年9月16日に原文を確認。URLと原文は講師用ノートに全部載せています。

使用条件

出典「防災士・安心こちゃん（annsinnkotyann.com）」を書いていただければ、切っても足しても、自分の言葉に直しても使えます。講座・研修・授業・社内教育・自治会の勉強会、すべて可。
丸ごと売り物の教材に入れること、他のサイトで再配布することはご遠慮ください。
数字は資料内の出典の日付時点の物です。



annsinnkotyann.com